

第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会四国大会

大会要項（案）

1. 趣 旨 公益財団法人日本サッカー協会（以下「本協会」という）は日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、高等学校のチームすべてが参加できる大会として実施する。この大会は、その地域予選である。

2. 名 称 第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 四国大会

3. 共 催 一般社団法人四国サッカー協会 四国高等学校体育連盟

4. 主 管 一般社団法人香川県サッカー協会 香川県高等学校体育連盟

5. 日 程

開 催 日： 2021年10月16日・11月6日・7日

会 場： 1回戦

準決勝・決勝

組 合 せ： 2020年の全日本高等学校女子サッカー選手権大会四国大会の優勝県予選1位チームを第1シード、準優勝県予選1位チームを第2シード、3位県予選1位チームを第3シード、4位県予選1位を第4シードとする。第1シードと第2シードを別ブロックとし、第3シードを第2シードのブロックに、第4シードを第1シードのブロックとする。ブロックの各県1位代表が1回戦で対戦しないよう、また、同県同士が1回戦で対戦しないよう四国女子委員長会議にて決定済み。組み合わせは、四国女子委員会にて抽選を行い決定する。

代表者会議： 実施しない

開 会 式： 実施しない

6. 参加資格

(1)本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであり、かつ都道府県高等学校体育

連盟に加盟した高等学校の単独チームであること。

尚、本大会におけるチーム名は学校名とする。

※チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混合は認めない。

(2)2021年10月1日（金）までに本協会に登録（追加登録も含む）された高等学校の生徒の女

子選手であること。

(3)外国籍選手：4名まで登録でき、1試合2名まで出場できる。

(4)移籍選手：本大会の予選を通して選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。

(5)統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる混成は認める。

(6)ア) 転校後6か月未満の者の参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる）ただし、

一家転住等やむを得ない場合は、当該都県体育連盟会長の許可があればこの限りでない。

イ) 転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟チームへ移籍する場合は

上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。

(7)学校長の出場承認を受けた者。

7. 参加チーム及びチーム数

参加チームは、各県サッカー協会が各県予選または推薦によって決定した各県2チームの8チームとする。2チームに満たない県があった場合でも、他県の出場チーム数は変わらない。

8. 大会形式 ノックアウト方式でおこなう。

※本大会は無観客試合とする

9. 競技規則 2021年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

10. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技者の数

- ① 競技者の数：11名
- ② 交代要員の数：7名以内
- ③ 交代を行うことができる数：5名以内
- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(2) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6名以内

(3) テクニカルエリア：設置する

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム

- a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。本協会に登録されたものを原則とする。
- c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- d. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- e. ユニフォームへの広告表示については認めない。
- f. ストッキング（ソックス）の上にテープやバンテージを巻く場合、そのテープの色は問わない。但し、チームで統一したものに限る。

(5) 試合時間

- ① 試合時間：80分（前・後半40分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）

原則10分

- ② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場

合)

1回戦：P K方式により勝者を決定する。

決勝・準決勝・3位決定戦：20分（前・後半10分）の延長戦を行

る。
い、なお決しない場合はP K方式により勝者を決定す

延長戦に入る前のインターバル：5分間

P K方式に入る前のインターバル：1分間

③アディショナルタイムの表示：行う

(6) マッチコーディネーションミーティング：各試合競技開始時間の80分前に実施する

(7) その他 第4の審判員の任命：行う

11. 懲 罰

(1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降

の処置については大会規律委員会において協議し、四国サッカー協会規律裁定委員会が決定する。

(6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

12. 大会参加申込

(1) 1チームあたり36名（役員6名、選手30名）を最大とする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名を選出する。

(2) 参加申込は、所定の申込書1部（必ず、所属サッカー協会長の印を捺印すること）とプライバシーポリシー同意書1部を期日までに下記宛に送付すること。

(3) 申込期限：2021年10月1日（金）必着

(4)参加申込締切以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。

13. 参 加 料

30,000円

14. 選 手 証

本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会WEB登録システム『K I C K O F F』から出力した選手証・

登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。但し、セキュリティー等の都合上プリントアウトしたものが望ましい。

15. 表 彰

(1)優勝以下第3位までに表彰状を授与する。

優勝チームには優勝杯を授与し、次回までこれを保持せしめる。

16. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

17. そ の 他

(1)大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議の上決定する。

(2) マッチコーディネーションミーティングに於いて、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。このとき、必ずユニフォームを正・副持参すること。

(3) 宿舎、お弁当については斡旋しない。原則としてチームの責任において確保すること。

(4) 上位2チームは全国大会への出場権を与える。

- (5) 新型コロナウイルス感染防止対策のため、大会当日を含む2週間分検温および健康チェックを行い、関係者も含め参加者全員の健康チェックシートを提出すること。詳細については別紙参照すること。